

シートカバー取扱説明書

弊社製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。取付は、下記の要領にて行って下さい。尚、取付の前に必ず下記の注意をご覧ください。

運転席・助手席の区別について

シートカバーの裏にタグがついております。
そちらの表示を目安にご判断いただけます。

タグ表記例

パターン1	パターン2
運転席背面 ⇒ 11セ	運転席背面 ⇒ 11
運転席座面 ⇒ 11ザ	運転席座面 ⇒ 12
助手席背面 ⇒ 12セ	助手席背面 ⇒ 21
助手席座面 ⇒ 12ザ	助手席座面 ⇒ 22

※製造行程の問題で稀にタグが逆についている場合がございます。
商品がうまくフィットしない場合は上記とは逆の装着をお試しください。



稀に製品裏に記載の「左側」「右側」の表記に誤りがある場合がございます。ご迷惑をおかけ致しますが、シートに合わせて頂ければすぐに判別頂けますので、ご確認の程、よろしくお願い申し上げます。

本製品は梱包時にシワが入る場合がございますが、取付後は生地が伸び、徐々にシワが解消されてまいります。寒冷地などは回復に時間がかかる場合もございますので予めご了承くださいませようお願いします。

お手入れの際は、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れが取れない場合はぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、その後水拭きをしてから乾いた布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジン等の有機溶剤は変色や色落ち、コート剥離等の原因となりますので、ご使用にならないようお願いします。

鍵やキーホルダーなど鋭利な形状のものを置かれますと生地を傷める恐れがございますのでご注意ください。

- ・装着による事故・故障等の責任は、一切負いませんので予めご了承ください。
- ・作業の際は、ケガ等をしない様細心の注意で行ってください。
- ・シートカバーを損傷する恐れがありますので無理な力をかけないで下さい。
- ・作業の際は、特にシートを取り外した場合、シートで車面等を傷けない様、細心の注意で行ってください。
- ・直射日光に長時間あたる場所に置いたり、本皮やシーツ等の染料を使用している真質の素材と接触させると色落ちや色うつりが生じる場合があります。
- ・他の物との摩擦等により、破損や表面異常が生じる場合があります。
- ・仕様については、品質向上の為、将来予告なしに変更する場合があります。

フロント背面



シートカバーを3分の1程度折り返して、左右のバランスを確認しながら、少しずつかぶせていきます。



ひと通りかぶせたら、図のように、前から背面に生地を送り込みます。右図のようにフラップが無ければ、背面より



背面と座面とのフラップ(連結部分)は、座面下の隙間より手を差し込み、フックを外すか、ゴムを外して開けて下さい。



背面と座面の間より、押し込んだカバーを引き出します。生地を十分に引き出し、マジックテープ同士で、付けて下さい。座面のカバー装着後、フラップとゴムを一緒に結び元に戻して下さい。



フロント座面



シートとラインとカバーのラインを合わせ、前後左右のバランスを確認しながら、少しずつかぶせていきます。



ひと通りかぶつたら、図のように奥に生地を押しやり、背面に出します。フラップが外れていれば、背面より生地を引っ張り出します。

シートリフター



シートリフターを外すタイプの車種は、リフターのフタを図のように外し、ビスを外す必要があります。

現車に合わせて位置を決めます。その位置でカッター等で少しずつ切り込みを入れていきます。微調整をしながら、最小限の開口部になるようにします。開口部を開けたら、リフターを仮合わせし、レバーと干渉しないことを確認しましょう。

リア背面



シートカバーを3分の1程度折り返して、左右のバランスを確認しながら、少しずつかぶせていきます。



フロントと同様に前から背面に生地を送り込みます。背面より生地を引っ張り出して下さい。

リア座面



リア座面部分は、前部にフック2本で固定されていることが多いです。強く上に持ち上げると外れます。

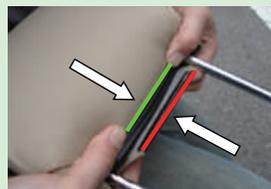


外したシート本体に、カバーを均等にかぶせていきます。ゴムの張り具合とバランスをみながら、仕上げて下さい。

ヘッドレスト



カバーの入り口がせまいので、ヘッドレスト本体を押しつぶしながら、慎重に入れ込みます。全体をもむようにラインを合わせて整えます。



フックタイプのヘッドレストは、Jフック(青)の側に、プレート側(赤)をはめる方式です。生地を引っ張り出して下さい。



プレート側をリターンさせて、図の用にJフック側に差し込みます。タイトな構造ですので、十分に生地を引き寄せて下さい。



図のように奥まではめ込んで下さい。※差し込みが浅い場合、外れやすくなります。

アームレスト



カバーの方向を確認し、カバーの入り口を折り返して慎重に入れ込んでいきます。車種によりアームレスト自体を外すタイプ、外した方が装着しやすいタイプがあります。図のようにキャップを外すと、ボルトで止ま



ゆっくりなじませながらかぶせていき、カバー後部のマジックテープで固定します。きつい構造ですので、十分に引き寄せて下さい。



カバーのコーナーがフィットしているか確認して下さい。ずれやダブつきがあるようでしたら、少しずつ引っ張りながら位置を整えて下さい。

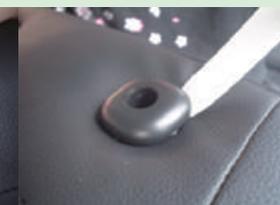
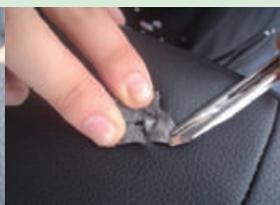


装着したばかりのカバーは、折じわが残っていたり、形状にマッチしていないことがあります。十分にもみ込んで、なじませて下さい。この工程で仕上がりが変わります。

ヘッドレスト 穴あけ



イメージ



最終的にヘッドレストの位置決めをします。ヘッドレストのガイドの真上に、カミソリのようなもので浅く十文字で切り込みを入れます。※貫通させるとガイドに傷が付く恐れがあります。切れ込みにガイドの角を押し込むようにします。